



—NEWS RELEASE—

2020年6月10日配信

新型コロナウイルスに負けるな 「これからの観光を考える」オンライン講演会

2021 開学予定の「せとうち観光専門職短大(仮称)」が 6月12日(金)～動画配信

イベント自粛が続く中、学校法人穴吹学園（理事長：穴吹忠嗣）が2021年4月、旧高松テルサ（高松市屋島西町 2366-1）にて開学認可申請中の「**せとうち観光専門職短期大学（仮称）**」が主催する講演会を動画形式で公開することになりました。

講師は、三豊市観光交流局チーフマネージャーの石井紫氏。

この講演は、日本のウユニ塩湖として、多くの観光客が訪れるようになった「父母ヶ浜」、その人気の火付け役となった石井氏に、本学の専任教員（就任予定）の石床(いしとこ)渉がインタビューする形式で行ったものです。

専任教員である石床渉も、前職は、小豆島観光協会の事務局長として、小豆島はもとより瀬戸内エリアの観光人気を先導してきました。

石井紫氏と石床渉による対談のような話は、瀬戸内愛に満ち溢れ、観光を盛り上げてきた二人ならではの話に展開し、新型コロナウイルスにより自粛ムードの中から活気を取り戻すヒントや勇気、元気がもたらえる話へと展開していきます。

この講演動画は6月12日(金)よりどなたでもご覧いただけます。

観光に興味がある方はもちろん、地域振興や瀬戸内の魅力をあらためて感じたいという人、子どもから、これから進路を考えていく高校生、大人まで広く楽しめる内容になっています。

動画公開 6月12日(金)～

アクセス <http://www.seto.ac.jp/>

オンライン講演でインタビューを務めた小豆島観光協会 元事務局長の石床渉の特別授業もある、『せとうち観光専門職短期大学 学校説明会』

- 日時 2020年6月27日(土) 13:30～15:00
- 会場 高松市屋島西町2366-1 旧高松テルサ
- 内容 ①特別授業『瀬戸内観光の魅力 -産業と文化と人-』
観光業での経験談や仕事のやりがい・魅力について語ります。
講師 石床渉
- ②せとうち観光専門職短期大学について
学校の魅力、学費、入試等の説明
- 申込 参加予約は学校 HP の申込フォームから。
<http://www.seto.ac.jp/>

学校法人穴吹学園 専門職短期大学の概要【設置認可申請中】

学校名	せとうち観光専門職短期大学（仮称）
開学	2021年4月
理事長	穴吹 忠嗣（現：学校法人穴吹学園 理事長）
学長	青木 義英（現：国立大学法人和歌山大学 客員教授）
開設場所	香川県高松市屋島西町 2366-1（旧高松テルサ）
設置学科	観光振興学科（仮称） / 3年制男女
募集定員	80名

【建学の精神】

観光と社会や人類との関わりを深く探究し、観光を通じて、地域社会の発展と諸外国との交流と共生に貢献する人材を育成する。

【校訓】「探究心」と「貢献力」

せとうちの海よりも深い「探究心」と、世界と人の架け橋となる、せとうちの空よりも高い「貢献力」を身につけ、地域社会や世界で活躍する人材、観光振興専門職業人となることをめざします。

【養成する人材像】

観光振興のエキスパートとして、観光産業及び観光による地域創生事業を牽引しつつ、社会構造の変化やニーズを的確に捉えて事業イノベーションや地域社会の魅力を創出することができる高度専門職業人

【専門職大学・専門職短大の特徴】

1. 実務家教員(専攻分野において概ね5年以上の実務経験を持ち、高度な実務能力を有する)を教員組織の中に位置づけ、必要専任教員数の概ね4割以上を実務家教員とし、その半数以上はさらに研究能力を併せ有する実務家教員とする。
2. 卒業単位の概ね3～4割程度以上を実習等の科目とするとともに、適切な指導体制が確保された企業内実習等を2年制で10単位以上、4年制で20単位以上履修する。
3. 産業界等と連携した教育課程の開発、編成を行う協議会を設置する。
4. 専門職大学卒業者には「学士（専門職）」の学位が、専門職短期大学卒業者等には「短期大学士（専門職）」の学位を授与。これらの学位は、それぞれ「学士」、「短期大学士」相当のもの。

本リリースに関するお問い合わせ先

住所：〒761-0113 香川県高松市屋島西町 2366-1
電話：087-899-7011 F A X：087-899-7022
担当：設置準備室 木村、池田